

授業プラン

9月29日(火) 本介入4回目

スケジュール: 6時間目 3-4 視聴覚室

ゆるスポーツ体験 14:40~15:25

単元のゴール

- ①より多くの人が参加しやすいスポーツの良さを知り、仲間と関わり合いながら楽しむことができる。
- ②ゆるスポーツの持つ良さや意義を考え、ワークショップでの対話や協働作業を通して、新たなスポーツを創造することができる。
- ③自分から進んでスポーツ・運動に関わろうとする態度を持つことができる。

指導の流れ

(第四時) ゆるスポーツ体験 『考えたゆるスポーツをやってみよう(ころがしドッチ)』

時間	内容	児童	指導者	担任の先生&院生
6分	レクチャー	・ころがしドッチグループの説明を聞く	パワポで説明 ・簡潔に伝える	・ニーズのある児童のサポート ・録画の確認
12分	ゆるスポーツ体験 ころがしドッチ	A・Bの2チーム 5分×2	準備 ・審判をする	準備のサポート
10分	話し合いタイム	・グループで振り返り ・チームで話し合い *負けたチームは自分たちの有利になるようルールを変える。	パワポで説明 ・簡潔に伝える	・話し合いの様子をカメラで追う ・ボイスレコーダ設置 ・児童の様子を観察
12分	ゆるスポーツ体験 改良版ころがしドッチ	A・Bの2チーム 5分×2	準備&ルール説明 ・審判をする	
5分	全体振り返り	感想をシェアする		

*チームでの話し合い時にすること

- ・ボイスレコーダーを2台ずつ、子どもたちの円の中に入れる。
- ・iPadを3台ずつ子どものほうに向ける。

